

岩舟地域会議だより

第 23 号

岩舟地域未来ビジョンを策定しました

キャッチコピーは

多世代がつながり安心して過ごせる、歴史・文化・産業を活かすまち

岩舟地域会議において、実働組織の方々も交え10月から4回にわたり検討し、岩舟地域未来ビジョンを策定しました。

地域未来ビジョンとは、栃木市内の8つの地域が、それぞれの地域の特性を活かして地域の課題を解決し、10年先の明るい地域の未来を実現するために意見の見える化を図るものです。

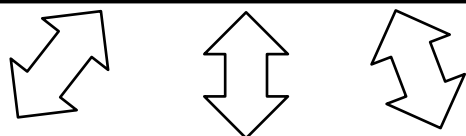
第2次栃木市総合計画が栃木市全体の将来像であるのに対し、よりきめ細やかな地域の将来の姿を示したものが地域未来ビジョンになります。（下記 位置づけ①参照）

また、地域会議で検討する地域予算提案事業や実働組織の事業を検討する際の指針となります。（下記 位置づけ②参照）

地域未来ビジョンの位置づけ①

第2次栃木市総合計画

【栃木市全体の将来像】



〇〇地域
未来ビジョン
【〇〇地域の
将来像】

〇〇地域
未来ビジョン
【〇〇地域の
将来像】

〇〇地域
未来ビジョン
【〇〇地域の
将来像】

よりきめ細やかな地域の将来の姿

地域未来ビジョンの位置づけ②

岩舟地域未来ビジョン
【岩舟地域の将来像】



将来像を実現する事業を実施するための予算（方法）

- ・ 地域予算提案事業
- ・ 実働組織の事業（補助金）
- ・ 地域再生計画

岩舟地域未来ビジョンでは、10年後の未来の姿として下記の3つをテーマとし、そのテーマをもとにキャッチコピーを決定しました。岩舟地域未来ビジョンには、まちづくりのテーマを実現させるための事業イメージも合わせて記載しています。

【岩舟地域のまちづくりのテーマ】

- ① 多世代が交流し、活気あふれる岩舟地域
- ② 高い防災・防犯意識を持った安心安全な岩舟地域
- ③ 歴史と文化、産業を継承し、観光を活かす岩舟地域



岩舟地域未来ビジョンの全体はこちらからご覧いただけます。

岩舟地域会議だより

地域会議の報告

第7回 地域会議

令和4年11月30日(水)

岩舟公民館 2階 講義室

○議事1

岩舟地域未来ビジョンについて

地域の魅力と課題、10年後の岩舟地域の姿について、部会に分かれて検討しました。認定まちづくり実働組織の方々にも参加していただきました。

○議事2

岩舟地域魅力再認識事業のパンフレットについて表紙の写真を選び、修正点を確認しました。

第8回 地域会議

令和5年1月25日(水)

岩舟公民館 2階 講義室

○議事

岩舟地域未来ビジョンについて

10年後の岩舟地域の目指す姿にはどんな事

業が必要か、どんなキャッチコピーが良いか検討しました。

第9回 地域会議

令和5年2月22日(水)

岩舟公民館 2階 講義室

○議事1

指定緊急避難場所・指定避難所の見直しについて(情報提供)

避難所等の見直しについて危機管理課から情報提供がありました。

○議事2

岩舟地域未来ビジョンについて

前回の修正点、キャッチコピーなど岩舟地域未来ビジョンの最終確認をしました。

新委員紹介

民生委員児童委員の役員改選があり、12月23日付で栃木光子氏が新委員となりました。第8回から参加していただきました。

赤羽根遺跡案内板がリニューアル

岩舟地域会議が提案した令和4年度実施分の地域予算提案事業である「赤羽根遺跡案内板リニューアル事業」が完了し、案内板が新しくなりました。

赤羽根遺跡は集落の規模など栃木県最大級のもので、ぜひ訪れて古代の人達の生活を想像してみてください。



岩舟地域会議だより第23号

令和5年3月20日発行

岩舟地域まちづくりセンター
(岩舟地域づくり推進課内)

〒329-4392

栃木市岩舟町静 5133 番地 1

電話 0282-55-7751 fax0282-55-4910

E-mail:i-chiiki@city.tochigi.lg.jp

東武日光線

国道50号
赤塚高架橋

赤羽根公民館

赤羽根遺跡
静和1708-1付近